

# 高速道路ネットワークを活かしたまちづくり勉強会 とりまとめのポイント

## 鳥取市及び因幡圏域の将来像

1. 高速道路ネットワークを巧みに活用することにより、地域経済の活性化や交流人口の拡大、まちの賑わい創出を目指す。
2. 高速道路ネットワークにより効率的に連携をすることで、防災・医療などの様々な機能が最大限の効果を発揮し、コンパクトなまちづくりの実現を図るとともに、広域高速道路ネットワークによる関西圏・中国圏との接続により因幡圏域の持続的発展を目指す。

## 高速道路を活かしたまちづくりの方向性に関する提案

### 1. 地域の魅力向上、拠点の強化

- 他地域との競争に勝つための魅力の発掘、再創造
- 地域の魅力の効果的な情報発信
- 圏域全体の核となる中心市街地の活性化
- 近年の異常気象や過去の災害を踏まえた防災拠点、医療機関の機能やアクセス面に着目した検証

### 2. 地域内の連携促進

- 無料の高速道路を活用した因幡圏域の周遊性向上と圏域一体での観光戦略の立案
- 無料の高速道路を活用した多極型都市圏の構築
- 防災拠点や福祉、医療機関の高速道路ネットワークへの接続性検討
- 高速道路を活用した各拠点間を結ぶ公共交通ネットワークの構築
- 都市計画マスタープラン見直しの必要性  
(市民の利便性と圏域の発展に繋がる広域ネットワークに関する視点の盛り込み)

### 3. 他地域との連携、交通拠点の活用、経済活性化への活用

- 鳥取空港、鳥取港等の利用促進
- 観光における東西軸と南北軸の連携強化
- 災害時の拠点機能や交通の要衝と高速道路ネットワークの連携
- 物流拠点の誘致や既存企業への継続的な支援
- 農林水産業における積極的な販路開拓、生産振興

### 4. 高速道路ネットワークのあり方について

- 鳥取市街地北側区間のミッシングリンクの解消
- 物流、観光業発展のための移動時間の短縮
- 鳥取空港や鳥取港、県立中央病院との接続性向上
- 国道29号(千代水周辺)の交通円滑化
- 具体的なルート等については、以下に留意し地域住民や企業等の意見を踏まえた議論が今後必要
- 高速道路としての定時性の確保
- 拠点施設等との接続性の確保
- スムーズに移動できる連結位置のバランス
- 災害等に強い高速道路ネットワークの確保  
(適切な維持管理、付加車線の整備、災害時の迂回路や代替ルートの検討)

## 高速道路を活かしたまちづくりの方向性に関する提案(イメージ図)

